

舞岡町公園整備イメージ (※写真はイメージです)

東広場

- ・ペタンク等ができる広場



遊具広場

- ・近隣の幼児や児童が利用できる遊具・広場
- ・保護者が見守れるベンチ等



入口広場

- ・メインエントランスとして明るく開放的な空間



分区園

- ・個人分区園・団体分区園
- ・協働農園等による農体験



多目的広場

- ・スポーツ利用ができる広場



草地広場

- ・様々なレクリエーションに対応できる広場
- ・湧水を活用した流れ



駐車場

- ・公園利用者のための駐車場



舞岡墓園

スケートボード広場

- ・スケートボードなど、時代のニーズを反映したニュースポーツ広場



見晴らしの丘

- ・公園東側の眺望が開けた展望広場



N



0 25 50 100 m

■各施設の詳細

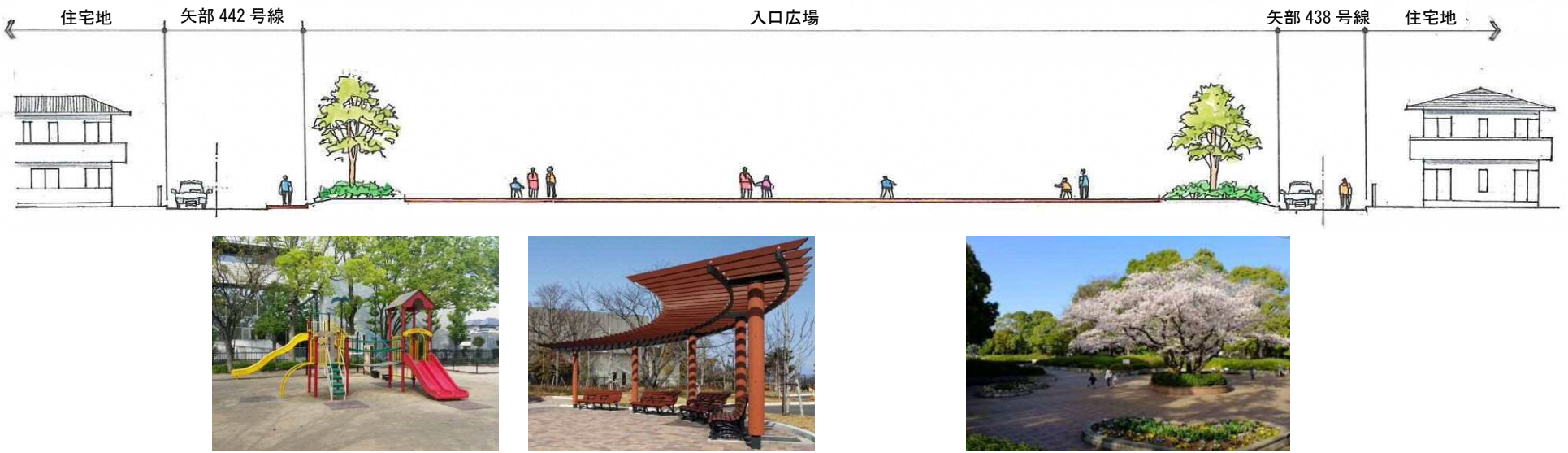
遊具広場・入口広場

遊具広場と入口広場は、相互に行き来しやすいよう、一体的な空間として整備します。

遊具広場は、近隣の子供たちが利用できる遊び空間として、幼児・児童向けの遊具を配置します。また、保護者の方々が安心して子供たちを見守ることができるように、ベンチなどの休憩施設を配置します。

入口広場は、歩行者や自転車利用者のメインエントランスとなることから、園全体や舞岡町のイメージを印象づける空間として整備します。また、各種イベントや災害時に多目的に利用できるよう、まとまりのある広場を整備します。

イメージ断面①



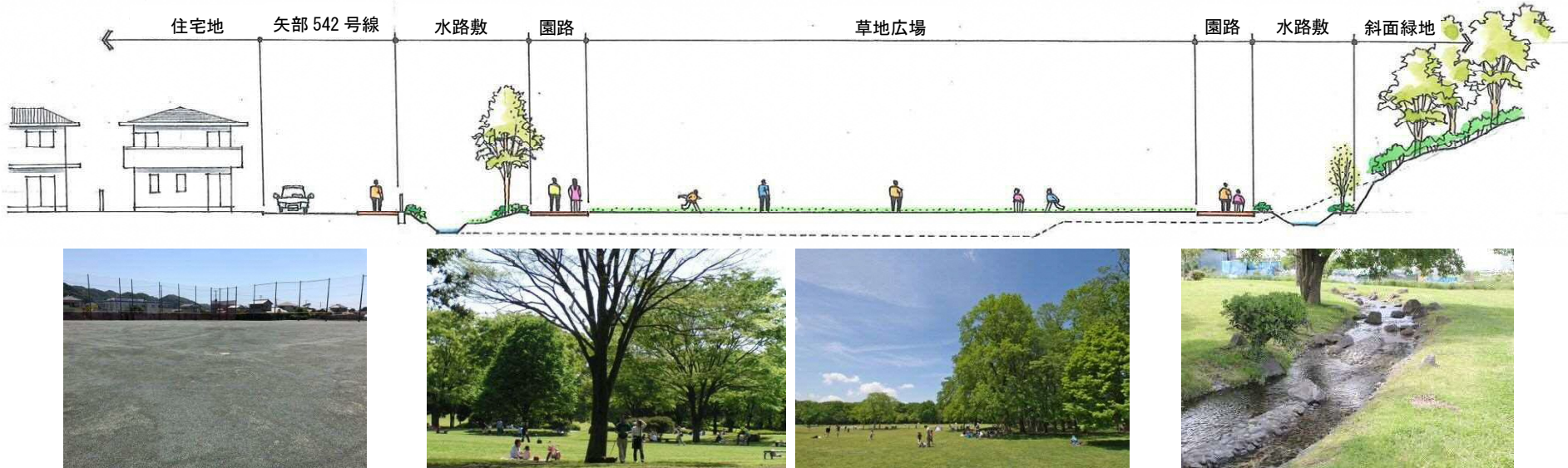
多目的広場・草地広場

現在、野球場等として利用されている打越広場は、その機能を継承し、スポーツ利用ができる多目的広場として整備します。

草地広場は日常的な公園利用だけでなく、災害時の一時避難場所としても機能するように整備します。

草地広場周囲の園路沿いには、既存の湧水を活用した自然型水路を整備し、園路を歩く人や草地広場で遊ぶ人たちに潤いと安らぎを与えます。

イメージ断面②



見晴らしの丘

見晴らしの丘は、里山景観と既存樹の保全のため、現況地形をできるだけ活かした計画とします。

北側は、東側への眺望が開けていることから、展望広場を整備します。

南側は、現況地形を活かした林間散策路を整備します。

イメージ断面③

